主催：神戸大学 都市安全研究センター
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス
神戸市危機管理室、神戸市消防局

第 307 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日　時：2025 年 10 月 18 日（土）午前 10:30～12:00
開催型式：ハイブリッド型式（対面+オンライン）
開催場所：神戸市役所 4 号館（危機管理センター）１階会議室
神戸市中央区江戸町 97-1　Tel.078-322-5740

下記ページから、参加申し込み（ライブ動画視聴含む）を事前に行ってください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_UiJiXmt1TJGOOOWs2qI2jA

司会：近藤 民代 神戸大学都市安全研究センター教授

主催：神戸大学都市安全研究センター
共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス、
神戸市危機管理室、神戸市消防局

講演題目：南海トラフ地震の新被害想定
講師：奥村 与志弘
関西大学社会安全学部教授、南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会委員

【概要】
2025 年 3 月に政府が公表した南海トラフ地震の新想定では、津波や建物倒壊による最大 29.8 万人の直接死に加え、避難生活の過酷さによる 5.2 万人を超える災害関連死が初めて数値で示されました。これは、従来の被害想定にはなかった大きな転換点です。本講演では、この新想定の意義を踏まえ、①数千年に一度発生し得る最大クラスの災害とどう向き合うのか、②避難の実効性を社会全体でいかに高めるか、③命を奪う災害関連死の連鎖をどこで断ち切るのか、という三つの課題を軸に考えます。

＜質疑の方法について＞
オープンゼミナールでは、講演による話題提供のあと、十分な時間をとって質疑を行い、研究や実践のありかたを市民の皆様とともに考える場としたいと考えています。会場での質疑を中心としますが、オンラインからの質問も時間に余裕があればお受けします。オンラインでの質問の方法は、zoom ウェビナー画面下にある Q&A に、①お名前、②お住いの地域・ご所属、③ご質問の内容、を書き込んでください。お寄せいただいた内容につきまして、ご所属・お名前、内容を読み上げて、お答えします。また、音声によるご発言をお願いする場合もありますので、その際はよろしくお願いいたします。

【配布資料】:
2024 年 4 月より、RCUSS オープンゼミナール友の会（会員限定ページ）、
https://rcuss.smoosy.atlas.jp/mypage　→　「オープンゼミナール資料-2024 年」に変更。
順次、配布資料等をアップしますので、ご参照ください。

開催記録】後日、下記にアップします。
http://www.rcuss.kobe-u.ac.jp/openseminar/openseminarhistory.html

【今後のオープンゼミナールの予定】

第 308 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール
日時： 2025 年 11 月 15 日（土）10 時半～12 時
講師：吉岡　祥一 神戸大学都市安全研究センター 教授
題目：南海トラフ巨大地震： 歴史・科学・そして備え

第 309 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール
日時： 2025 年 12 月 20 日（土）10 時半～12 時

第 310 回神戸大学 RCUSS オープンゼミナール
日時： 2026 年 3 月 21 日（土）10 時半～12 時

【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問合わせ先】

神戸大学都市安全研究センター(RCUSS)
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
TEL： 078-803-6437（センター事務室)、FAX：078-803-6394、
MAIL：rcuss-opensemi@research.kobe-u.ac.jp